



# 北海道の運輸の動き



～月別データで示す北海道の運輸産業～

令和4年10月発表

## 概況

### 1. 旅客輸送

令和4年7月の鉄道の旅客数は、JR北海道で対前年同月比16.4%増、対2019年同月比20.9%減、地下鉄で対前年同月比18.5%増、対2019年同月比15.6%減、路面電車で対前年同月比20.1%増、対2019年同月比22.4%減となった。

令和4年6月のバスの旅客数は、乗合バスで対前年同月比21.6%増、対2019年同月比20.4%減、貸切バスで対前年同月比108.6%増、対2019年同月比39.7%減となった。

令和4年6月のハイヤー・タクシーの旅客数は、対前年同月比47.4%増、対2019年同月比24.7%減となった。

### 2. 貨物輸送

令和4年7月のトラック(一般貨物)の輸送量は、対前年同月比1.1%増、対2019年同月比17.2%減となった。

令和4年7月の港湾運送(内航)の輸送量は、対前年同月比4.5%増となった。また、対2019年同月比は6.1%増となった。

### 3. 観光

令和4年7月の道内延べ宿泊者数は、対前年同月比52.3%増となった。また、対2019年同月比は14.1%減となった。

### 4. 車両数

令和4年8月の新車登録台数等の対前年同月比について、乗用自動車(普通・小型)は3.9%減、乗用自動車(軽)は12.1%減、貨物自動車は7.1%減、貨物自動車(軽)は31.1%増となった。

また、対2019年同月比について、乗用自動車(普通・小型)は16.3%減、乗用自動車(軽)は29.3%減、貨物自動車は25.3%減、貨物自動車(軽)は10.1%増となった。

北海道運輸局

交通政策部 交通企画課





〒060-0042 札幌市中央区大通西10丁目

電話 011-290-2721

FAX 011-290-2716

<https://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/>





### 1. 旅客輸送

		対前年同月比(%)		
		当月	先月	先々月
	JR北海道	16.4	23.9	25.3
	地下鉄	18.5	31.0	33.4
	路面電車	20.1	33.5	38.2
	乗合バス	21.6	24.9	0.1
	貸切バス	108.6	86.2	23.3
	ハイヤー・タクシー	47.4	43.7	6.4
	内航フェリー	42.6	90.2	70.4
	外航フェリー	-	-	-
	国内線	92.9	193.1	155.8
	国際線	-	-	-


#### <凡例>

「当月」はR4.8	「当月」はR4.7	「当月」はR4.6



### 2. 貨物輸送

		対前年同月比(%)		
		当月	先月	先々月
	JR貨物	▲ 0.9	0.3	▲ 4.8
	特別積合	▲ 0.4	2.0	3.1
	一般貨物	1.1	▲ 8.9	▲ 0.9
	ターミナル	3.6	4.0	6.1
	内航	4.5	1.3	4.8
	外航	▲ 4.7	1.9	▲ 5.7
	内航コンテナ	14.2	▲ 11.3	▲ 10.1
	外航コンテナ	▲ 26.0	4.4	▲ 12.4
	海峡	4.5	3.4	7.8
	中・長距離	▲ 0.5	0.9	▲ 1.8
	国内線	8.1	11.7	15.0
	国際線	▲ 65.7	▲ 48.1	▲ 60.8
	普通倉庫	▲ 0.8	2.4	6.5
	貯蔵槽倉庫	▲ 20.8	1.5	▲ 7.3
	冷蔵倉庫	10.4	1.7	▲ 2.4

### 3. 観光

		対前年同月比(%)		
		当月	先月	先々月
	延べ宿泊者数	52.3	136.9	87.5

### 4. 車両数

		対前年同月比(%)		
		当月	先月	先々月
	新規登録(乗用)	▲ 3.9	▲ 6.8	▲ 1.9
	新規届出(軽自動車)	▲ 12.1	0.0	▲ 1.7
	新規登録(貨物)	▲ 7.1	▲ 11.4	▲ 14.0
	新規届出(軽自動車)	31.1	18.0	16.7

※ ※ 詳細は「モード別実績」のとおり






営業倉庫については、四半期末の集計  
 今月掲載データは令和4年度第1四半期(令和4年4月~令和4年6月)分

目 次




I. 概況	1p	III. 貨物輸送		IV. 観光	
II. 旅客輸送		1. 鉄道	9p	1. 延べ宿泊者数	17p
1. 鉄道		2. 自動車		V. 車両数	
・JR北海道、北海道新幹線、民鉄	2p	・特別積合	10p	1. 旅客自動車	
・地下鉄	3p	・一般貨物	10p	・保有台数	18p
・路面電車	3p	・ターミナル	10p	・新規登録(乗用)	18p
2. 自動車		3. 港湾運送		・新規届出(軽自動車)	18p
・乗合バス	4p	・内航、外航	11p	2. 貨物自動車	
・貸切バス	4p	・内航、外航コンテナ	12p	・保有台数	19p
・ハイヤー・タクシー	5p	4. 船舶		・新規登録(貨物)	19p
3. 船舶		・海峡	13p	・新規届出(軽自動車)	19p
・内航フェリー	6p	・中・長距離	13p		
・外航フェリー	6p	5. 航空			
4. 航空		・国内線	14p		
・国内線	7p	・国際線	15p		
・国際線	8p	6. 営業倉庫			
		・普通倉庫	16p		
		・貯蔵倉庫	16p		
		・冷蔵倉庫	16p		

# I. 概況

## 1. 旅客輸送





	JR北海道	・北海道内における取扱い輸送人員は、対前年同月比16.4%増、このうち北海道新幹線の輸送人員は同85.9%増となった。また、対2019年同月比は20.9%減、このうち北海道新幹線の輸送人員は同32.0%減となった。
	地下鉄	・札幌市営地下鉄における取扱い輸送人員は、対前年同月18.5%増、このうち定期旅客は同17.1%増、定期外旅客は同19.2%増となった。また、対2019年同月比は15.6%減、このうち定期旅客は同15.4%減、定期外旅客は同15.7%減となった。
	路面電車	・北海道内における取扱い輸送人員は、対前年同月比20.1%増、このうち札幌市は同11.2%増、函館市は同36.5%増となった。また、対2019年同月比は22.4%減、このうち札幌市は同20.3%減、函館市は同25.2%減となった。
	乗合バス	・北海道内における取扱い輸送人員は、対前年同月比21.6%増、このうち定期旅客は同8.3%増、定期外旅客は同25.9%増となった。また、対2019年同月比は20.4%減、このうち定期旅客は同22.0%減、定期外旅客は同20.0%減となった。
	貸切バス	・北海道内における取扱い輸送人員は、対前年同月比108.6%増となった。また、対2019年同月比は39.7%減となった。
	ハイヤー・タクシー	・北海道内における取扱い輸送人員は、対前年同月比47.4%増、このうち札幌交通圏は同53.0%増となった。また、対2019年同月比は24.7%減、このうち札幌交通圏は同22.0%減となった。
	内航フェリー	・北海道内における取扱い輸送人員は、対前年同月比42.6%増、このうち道内相互間は同48.0%増、道内一道外間は同40.2%増となった。また、対2019年同月比は21.6%減、このうち道内相互間は同27.5%減、道内一道外間は同18.6%減となった。
	外航フェリー	・外航フェリーの運航実績はなかった。
	国内線	・北海道内各空港における取扱い輸送人員は、対前年同月比92.9%増、このうち新千歳～東京(羽田)は同91.5%増となった。また、対2019年同月比は18.1%減、このうち新千歳～東京(羽田)は同24.3%減となった。
	国際線	・新千歳空港における取扱い輸送人員は、前年同月より2534人増、このうち定期便は同2534人増、チャーター便は運行実績なしとなった。 ・対2019年同月比は99.4%減、このうち定期便は同99.4%減となった。

## 2. 貨物輸送


	JR貨物	・北海道内における取扱い輸送量は、対前年同月比0.9%減となった。また、対2019年同月比は5.4%減となった。
	特別積合	・北海道内主要事業者(7社)における取扱い輸送量は、対前年同月比0.4%減、このうち宅配貨物取扱い個数は同2.1%増となった。また、対2019年同月比は3.3%減、このうち宅配貨物取扱い個数は同16.8%増となった。
	一般貨物	・北海道内主要事業者(125社)における取扱い輸送量は、対前年同月比1.1%増となった。また、対2019年同月比は17.2%減となった。
	ターミナル	・北海道トラックターミナル(株)における取扱い輸送量は、対前年同月比3.6%増となった。また、対2019年同月比は0.8%増となった。
	内航	・北海道内主要港(7港)における取扱い輸送量は、対前年同月比4.5%増となった。このうち移出は同0.2%増、移入は同8.7%増となった。また、対2019年同月比は6.1%増、このうち移出は同5.6%増、移入は同6.5%増となった。
	外航	・北海道内主要港(7港)における取扱い輸送量は、対前年同月比4.7%減、このうち輸出は同10.1%減、輸入は同3.0%減となった。また、対2019年同月比は17.7%減、このうち輸出は同5.7%減、輸入は同20.6%減となった。

<凡例>



R4.8	R4.7	R4.6
------	------	------

	内航コンテナ	・北海道内主要港(7港)における取扱い実入りコンテナ輸送量は、対前年同月比14.2%増となった。また、対2019年同月比は1.2%減となった。
	外航コンテナ	・北海道内主要港(7港)における取扱い実入りコンテナ輸送量は、対前年同月比26.0%減となった。また、対2019年同月比は29.6%減となった。
	海峡	・海峡航路における取扱い輸送量は、対前年同月比4.5%増、このうち下りは同5.2%増、上りは3.8%増となった。また、対2019年同月比は8.1%増、このうち下りは9.0%増、上りは同7.3%増となった。
	中・長距離	・中・長距離航路における取扱い輸送量は、対前年同月比0.5%減、このうち下りは同0.1%減、上りは同0.8%減となった。また、対2019年同月比は1.6%減、このうち下りは同1.0%減、上りは同2.2%減となった。
	国内線	・北海道内各空港における取扱い輸送量は、対前年同月比8.1%増、このうち新千歳～東京(羽田)は同5.2%増となった。また、対2019年同月比は29.8%減、このうち新千歳～東京(羽田)は同31.6%減となった。
	国際線	・新千歳空港における取扱い輸送量は、対前年同月比65.7%減、このうち定期便及びチャーター便は同74.1%減、保税運送物は同56.2%減となった。また、対2019年同月比は66.5%減、このうち定期便及びチャーター便は同85.5%減、保税運送物は同183.0%増となった。
	普通倉庫	・札幌市所在主要事業者(19社)における入庫高は、対前年同月比0.8%減、保管高は同1.4%減、当期末の利用率は84.2%となった。また、対2019年同月比は、入庫高は47.6%増、保管高は0.8%増となった。
	貯蔵槽倉庫	・北海道内主要事業者(20社)における入庫高は、対前年同月比20.8%減、保管高は同17.2%減、当期末の利用率は65.9%となった。また、対2019年同月比は、入庫高は8.3%減、保管高は10.0%減となった。
	冷蔵倉庫	・札幌市所在主要事業者(23社)における入庫高は、対前年同月比10.4%増、保管高は同9.5%増、当期末の利用率は30.0%となった。また、対2019年同月比は、入庫高は1.6%減、保管高は3.6%増となった。

## 3. 観光

	延べ宿泊者数	・北海道内における延べ宿泊者数は、対前年同月比52.3%増、このうち日本人は同52.5%増、外国人は同29.2%増となった。また、対2019年同月比は14.1%減、このうち日本人は同7.7%増、外国人は同98.3%減となった。
---	--------	---

## 4. 車両数

	新規登録(乗用)	・北海道内における登録台数は、対前年同月比3.9%減となった。また、対2019年同月比は16.3%減となった。 ・北海道内における自動車保有台数(普通・小型車)は、対前年同月比0.7%減となった。また、対2019年同月比は2.2%減となった。
	新規届出(軽自動車)	・北海道内における届出台数は、対前年同月比12.1%減となった。また、対2019年同月比は29.3%減となった。
	新規登録(貨物)	・北海道内における登録台数は、対前年同月比7.1%減となった。また、対2019年同月比は25.3%減となった。 ・北海道内における自動車保有台数(普通・小型・被牽引車)は、対前年同月比0.5%増となった。また、対2019年同月比は2.1%増となった。
	新規届出(軽自動車)	・北海道内における届出台数は、対前年同月比31.1%増となった。また、対2019年同月比は10.1%増となった。